Bibai Be Beautiful 美しくあれ。

Bibai
Be Beautiful

美唄ブランドを軸とした取組や関わりが拡大。美唄にいる一人一人の「やりたい！」が、まちの豊かさにつながる。

人口減少などにより今後様々な困難が予想される美唄市の2040年を見据え、シビックプライドの醸成を通じた関係人口の創出を目的に2022年より美唄シティプロモーション事業が始動しました。1年目は、美唄の未来を担う10～30代の市民11人と「美唄の未来に夢を描く委員会」を立ち上げ、今後の指針となるシンボル「Be Beautiful 美しくあれ。」を完成させました。続く2年目は、シンボルの市民認知率の向上を目指し、情報発信とワークショップの開催に注力。協力隊最終年となる3年目は、この市民主体の取り組みをさらに広げ、「Bibai Beautiful Day 1.0」の開催や、「美唄まちづくり部」の立ち上げを行いました。卒業後の4年目となる2025年も、本事業は継続し、さらに美しいまちづくりを加速していきます。

2022年度

「美唄の未来に夢を描く委員会」発足

計10回の委員会を経て、シンボルが決定。コンセプトブック/ムービーを制作。

2023年度

美唄ブランドをリリース WSで市民のアイディアを形に

美唄ブランド市内認知率 **63%**

広報紙メロディーやSNSでの情報発信や市民参加型のワークショップ（WS）の実施、コミュニティスペースの運営をしてきました。ワークショップの累計参加者は100人を超え、参加者からのまちを美しくするアイディアが実際に実現しています。そして市内アンケートではシンボルの認知率が63%という結果になりました。

2024年度

子どもから大人まで、関わる範囲を拡大

当関連イベントに参加した人数 **1,600人**

2024年度は、美唄シティプロモーション関連活動への参加人数を指標に活動してきました。ワークショップを「美唄まちづくり大学」としてリニューアルし、市民とともに学び合いながらいくつもプロジェクトを進めました。参加者の声をもとに、広報紙メロディーの表紙や市民バス、市指定ごみ袋などが美しく生まれ変わり、まちを彩っています。また、美唄の子どもたちがまちづくり活動を行う「美唄まちづくり部（通称ビバ部）」を立ち上げ、7名の部員と地域を巻き込みながら、びばい歌舞裸まつりや市内見学会など計5つの企画に挑戦しました。これらの活動を通して、2024年度は1600人以上の方に参加いただきました。

2025年度

Be Beautiful 第2章開幕!? 新たな取組に乞うご期待！

これまでの一連の美しいまちづくりを、さらに全市的な動きにしていくための取り組みを準備しています。2025年4月頃にお伝えできる予定ですので、楽しみにお待ちください。みなさんの想いや行動一つひとつが美唄を美しくしていきます！4年目以降もともに挑戦し続けていきましょう！

今年度もありがとうございました！私たちの地域おこし協力隊卒業後も事業は続きます！引き続き、共に美唄を盛り上げていきましょう！

数字で見る美唄シティプロモーションの3年間

コミュニティスペース
COMMUNITY SPACE

中心市街地のショッピングセンター「コアビバイ」の一画に設置し、平日は作業スペース、休日はイベントスペースとして主に運営。美唄を想う方たちが集い、未来について考え協働する拠点を目指しています。

スペース利用者数 **2,000名程**

ワークショップ
WORKSHOP

各回ごとに農業や福祉、観光など様々な分野のテーマを設け、「〇〇を美しくしよう。」と題したまちを美しくするアイディアを考え実行するワークショップを開催しています。

ワークショップ参加人数 **250名**

メディア
MEDIA

当事業の取組を、今年度も各紙新聞社をはじめとする様々な媒体に取り上げていただきました。

メディア掲載数 **50件**

美唄シティプロモーション担当
河口彩香・真船創太

美唄シティプロモーション推進事業

シティプロモーションの取り組みや最新情報をInstagramで発信しています。ぜひご覧ください